



よこはま

横浜市立 横浜サイエンスフロンティア高等学校



所在地：横浜市鶴見区小野町6番地 〒230-0046

電話：045(511)3654

FAX：045(511)3644

URL：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/sfh/>

創立：平成20年11月（平成21年4月開校）

課程：単位制による全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
理数科	236	235	231	702
学級数	6	6	6	18

（生徒、学級数については令和7年4月現在）

<学校案内図>

利用交通機関

- JR鶴見線「鶴見小野駅」より徒歩約3分
- 京浜急行「花月総持寺駅」より徒歩約17分
- JR京浜東北線「鶴見駅」より徒歩約20分



サイエンスを学びながら高い学力を身に付け、将来のグローバル・リーダーを目指します。

【文部科学省：スーパーサイエンスハイスクール（SSH）経過措置校】【スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校】【横浜市教育委員会：進学指導重点校】

本校は、県内で唯一の理数科専門高校として「先端的な科学の知識・知恵・技術・技能を活用して、世界で幅広く活躍する人間」の育成を目標としています。生徒は先端科学技術の実験・実習や海外研修などの体系的な学習を通して探究心を培うとともに、自ら学ぶ力を養い、海外大学や国公立大学、難関私立大学進学に向けた高い学力を身に付け、グローバル・リーダーを目指します。

教育活動の特徴（学びのコンセプト）

「驚きと感動による知の探究」が将来の進路につながる高い学力を育てます。

将来の進路

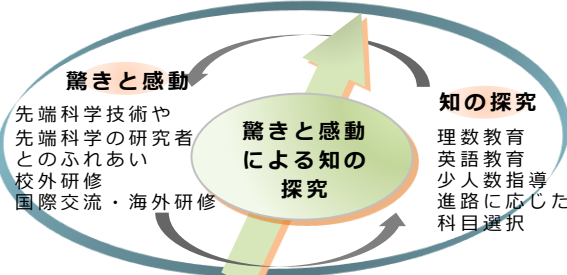
大学進学、
海外留学、先端研究、起業など

サイエンスリテラシー（学校独自の課題研究）

1年次では理数各分野の活動をバランス良く行い、研究の基礎となる知識・技術を身につけます。2年次では個人でテーマを設定し、1年間研究を行います。3年次ではさらに研究を深めていきます。

理数数学・理数理科・理数情報

理数数学、理数理科、理数情報は高校で学ぶ数学、理科、情報をそれぞれ系統的にまとめた科目です。普通科高校に比べ、数学・理科の単位を多く設定しています。



※先端科学技術分野における優れた功績を有する方に、教育に参画していただいています。

スーパーアドバイザー

浅島 誠先生（東京大学名誉教授、日本学術振興会学術顧問）
藤嶋 昭先生（東京大学特別栄誉教授、東京理科大学栄誉教授）
小林 誠先生（ノーベル物理学賞受賞、名古屋大学特別教授）
大島 まり先生（東京大学大学院教授、東京大学生産技術研究所教授）

特別科学技術顧問

小島 謙一先生（横浜市立大学名誉教授、横浜創英大学名誉教授）

科学技術顧問（研究機関）

（大学）慶應義塾大学、東京工業大学、東京都市大学、横浜国立大学、立命館大学、
横浜市立大学、早稲田大学、総合研究大学院大学、お茶の水女子大学、マレーシア国立プロト大学

（企業）味の素、ANA総合研究所、AGC、ENEOS、学研プラス、京三製作所、リソテール、クレハ、
JFEエンジニアリング、JVCケンウッド、月島JFEアパレルソリューション、鶴見精機、東京ガス、JERA、東芝、
日揮ホールディング、日産自動車、日本アイ・ビー・エム、日本電信電話、日本マイクロソフト、日立製作所、
ユーディット、横浜エスパルスFC ※令和7年4月現在

横浜市立大学への特別入学枠

「横浜市立大学チャレンジプログラム」

横浜市立大学理学部への特別入学枠を設定

- 市大チャレンジ応募要件
学業成績、高校での課題研究活動の成果
- 第1次選考
書類審査、研究成果プレゼンテーション
- 第2次審査
横浜市立大学指定校推薦入学受験
- 入学前教育
課題図書、英語プログラム、研究室見学など

学校行事（主な年間行事）

4月	始業式 入学式 生徒会オリエンテーション 新入生研修 サタデーサイエンス開始
5月	生徒総会 中間試験 開校記念講話 体育祭 土曜講習開始
6月	生徒会事務局選挙 オープンスクール(14日)
7月	期末試験 終業式 キャリア教育研修(1年次) 面談 横浜市大実習 国際共同課題研究(マレーシア) 学校説明会(27・28日) 夏期講習
8月	夏期講習 進路フォーラム SSH(スーパーサイエンスハイスクール)全国生徒発表会 始業式
9月	サイエンスリテラシーⅡ中間発表会 蒼煌祭(文化祭)(6・7日)
10月	中間試験 国内研修旅行(2年次) Science Immersion Program(1年次) 学校説明会(18日)
11月	面談 オープンスクール(15日) 国際共同課題研究(マレーシア)
12月	期末試験 終業式
1月	始業式 サイエンスリテラシーⅡ最終発表会 マスフォーラム 米国各種海外研修
2月	入学選抜
3月	卒業式 年度末試験 スポーツ大会 生徒総会 SSH国際科学フォーラム(ysf-FIRST) SDGsグローバルセミナー(ysf-SDGs) 修了式

部活動

体育系 (13)	文化系 (17)
剣道 硬式野球 サッカー 水泳 ソフトテニス 卓球 テニス バドミントン バスケットボール バレーボール ボクシング 陸上競技 ダンス	音楽 棋道 軽音楽 航空宇宙工学 茶道 自然科学 写真研究 情報工学 数学・物理(JUMP) 天文 文芸 理科調査研究 美術 ロボット探究 クイズ研究 演劇 競技かるた

進路の状況（令和7年4月1日現在）

○14期生(令和6年度卒業生)の進路先(233名)
国公立大学94名 私立大学99名 短期大学1名
進学準備38名

●進学先系統

理系 81% 文系 18% 総合系 1%

●学校推薦型選抜・総合型選抜入試

国公立大25名 私立大27名

○令和7年度入試大学合格実績 ()過年度生内数

●国公立大学 112(14)名

東京大学2名	東京科学大学8名
一橋大学2名	北海道大学8(1)名
東北大学5名	東京農工大学6(1)名
電気通信大学2名	東京海洋大学6(1)名
東京農工大学6(5)名	大阪大学1(1)名
横浜国立大学18(1)名	京都大学5(1)名
横浜市立大学9(2)名	筑波大学6名
名古屋立大学1名	名古屋市立大学1名 他

●私立大学 657(116)名

早稲田大学31(3)名	慶應義塾大学21(1)名
東京理科大学83(7)名	上智大学9(2)名
学習院大学7(2)名	明治大学53(6)名
青山学院大学20(1)名	立教大学16(2)名
中央大学22(4)名	法政大学40(6)名
東京農業大学16(5)名	東京都市大学31(2)名
芝浦工業大学32(4)名	東京電機大学12名
東京薬科大学3名	北里大学13(3)名 他

●医学部医学科 20(14)名

山形大学1名	横浜市立大学2(2)名
北里大学3(1)名	日本医科大学1名
防衛医科大学校1(1)名	東邦大学1名 他

特色ある学校生活

○マレーシア海外研修旅行(2年次生全員)

※令和2年以降、国内研修旅行(沖縄)へ代替対応中

○海外姉妹校(カナダ〈バンクーバー〉)との交流

○海外研修(米国、ベトナム、マレーシアなど)

○サタデーサイエンス

○SSH国際科学フォーラム(ysf-FIRST)

○SDGsグローバルセミナー(ysf-SDGs)

○Science Immersion Program

○土曜・長期休業中の補習・講習

○少人数学習 ○習熟度別学習

○ノーチャイム制

○実験実習室20教室 ○情報教室9室

1年次年間諸経費:108,895円(授業料を除く)

PTA会費(6,000)、後援会費(1,800)、生徒会費(3,000)、教育振興費(15,000)、教科書[芸術を除く]・副教材(36,507)、生徒手帳(1,162)、防災費(2,900)、日本スポーツ振興センター共済掛金(1,400)、横浜市安全教育振興会賛助会費(500)、数理探究アセスメント(1,650)、全国模試(14,400)、基礎学力調査(5,600)、GTEC3技能(3,400)、サイエンス・イマージョン・プログラム(12,300)、校内研修費(3,000)、校章(700)、予備費(188)、引落手数料(88)(単位:円)

※令和7年度